



こころとからだを育てる

和太鼓

～よく見る よく聴く よく考える～



社会福祉法人 福島敬香保育園

福島敬香保育園



古関裕而作曲の「オリンピックマーチ」
ポンポンやフープ、フラッグなども取り
入れて華やかな太鼓にアレンジ。



太鼓講習会 (7月9日・11月11日)

全日本幼児教育連盟の講師を迎えて講習会を開きました。3歳児は挨拶・姿勢・打ち方などの基礎練習、4歳児からは曲太鼓や創作太鼓の動きを教えてもらいました。



- ・先生をよく見て
- ・友だちの音をよく聴いて
- ・体をどう動かすとかっこいいかよく考えて

太鼓の練習は様々な感覚をフルに活用します。

♪メロディーバスに乗って古関裕而記念館へ♪

「この歌知ってる！」と一緒に歌を口ずさんだり、とてもにぎやかなバスの中。記念館では、静かに館長さんのお話に耳を傾けていました。



☆令和3年はオリンピックイヤー☆

8月11日 古関裕而生誕記念行事は残念ながら中止。保育園に保護者を招待して、オリンピックマーチを披露しました。

東京オリンピックの閉会式で「オリンピックマーチ」が！！
「先生！昨日オリンピックマーチ流れたよね！！」
「オリンピックマーチ流れて嬉しかった」

大人になっても「東京オリンピックの年に、太鼓でオリンピックマーチ演奏したんだよなあ...」と覚えていてほしいな。

フープで五輪をイメージしたり、4歳児の可愛いポンポンダンス、フラッグのラインダンスなど、フォーメーションを変えて運動会でも披露しました。

10月 運動会



運動会では職員が人気曲「紅蓮華」の曲太鼓を披露。剣に見立てたバチさばきが大好評。子ども達の間では「鬼●の刃=太鼓」のイメージが定着しました・・

「先生のまね！」
ドドン！ドドン！ドドドドド
よ～！ドドン！
(イントロのロール打ちの真似が流行しました)

12月 わくわく発表会

3～4歳児は発表会で太鼓を初披露。曲太鼓「星影のエール」を演奏しました。

「エールの歌だ！」とノリノリで口ずさみながら練習しました。



2月5日 和太鼓演奏会 (ふくしん夢の音楽堂 小ホール)



自分のお父さん・お母さんに手作りの招待状を渡し、保護者向けの演奏会を開きました。



- ♪ オリンピックマーチ
- ♪ なつまつり
- ♪ あぶくま
- ♪ 敬香まつりだいこ
- ♪ こどもばやし

初披露の新曲を含め、1年間で5曲に挑戦！堂々と演奏する凜々しい姿に涙する保護者さんも。はじめは「胸がドキドキする」と緊張していましたが、演奏を終えた後は「楽しかった！」「もっとやりたかった」と自信に満ちあふれた表情でした。



小さいクラスの子だって本気です！



「黄組さん(年長さん)こうやってたよね」隣の太鼓に叩きながら移動していく「流れ打ち」に憧れて、椅子を並べて研究中。

「本物の太鼓だ～！！！！」

「私、真ん中の太鼓やるの！」
目指せ！センターの宮太鼓。

～卒園式のお別れの言葉より～

「僕の夢は保育士になること。優しい保育士になって、敬香保育園で太鼓を教えたいです。」



もっとやりたい！楽しい！ そういう気持ちを大切に取組んできた和太鼓。まさに「こころひとつ」になる瞬間を、保育士も子ども達と一緒に体感することができました。

コロナ禍で、地域交流やイベントの参加は思うようにできませんでしたが、人前で演奏する緊張感・完成した時の達成感・クラス全員で成し遂げた満足感などを経験し、大きな自信につながりました。

今後、更に地域にむけての情報を発信し、大きなイベントの参加や、広い会場での演奏などを目指していきます。

